

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成23年4月21日(2011.4.21)

【公開番号】特開2008-253760(P2008-253760A)

【公開日】平成20年10月23日(2008.10.23)

【年通号数】公開・登録公報2008-042

【出願番号】特願2008-79840(P2008-79840)

【国際特許分類】

A 6 1 B 5/08 (2006.01)

【F I】

A 6 1 B 5/08

【手続補正書】

【提出日】平成23年3月8日(2011.3.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

患者のさまざまな症状を特定するための装置であって、

患者の呼吸を表す信号を検出するセンサ(7)と、

前記信号を処理し、そして/または分析する処理ユニット(6)と、

処理および/分析の結果を表示するための表示手段(4)とを備えたことを特徴とする装置。

【請求項2】

処理および/分析の結果が是または非などの容易に判別できる信号として表示されることを特徴とする請求項1に記載の装置。

【請求項3】

独立ユニットとして構成されることを特徴とする請求項1または2に記載の装置。

【請求項4】

携帯可能なサイズおよび/またはポケットサイズであることを特徴とする請求項1~3のいずれか1に記載の装置。

【請求項5】

蓄電池や再充電可能な電池などのエネルギー源を有することを特徴とする請求項1~4のいずれか1に記載の装置。

【請求項6】

フロー・チャンネル(9)および/または鼾・チャンネル(10)を有することを特徴とする請求項1~5のいずれか1に記載の装置。

【請求項7】

A/Dコンバータ(8)をさらに有することを特徴とする請求項1~6のいずれか1に記載の装置。

【請求項8】

鼾・チャンネル(10)に配設されたフィルタ手段(11)および包絡線検波手段(12)をさらに有することを特徴とする請求項1~7のいずれか1に記載の装置。

【請求項9】

鼾指数(22)、無呼吸・低呼吸指数(23)、および周期性指数(24)をそれぞれ出力する鼾検出モジュール(19)、OSA検出モジュール(20)、および周期性/C

S 検出モジュール（ 2 1 ）をさらに有することを特徴とする請求項 1 ~ 8 のいずれか 1 に記載の装置。